

# 第2次厚木市スポーツ推進計画の取組状況について(令和5年度)

資料1

本計画は、第10次厚木市総合計画及び第2次厚木市教育振興基本計画に掲げる目標を実現するための具体的な取組等を定めた個別計画であり、計画期間は、令和3年度から令和8年度までの6年間とし、60の施策の概要から市民のスポーツ活動を推進するもの。具体的な取組については次のとおり。

令和6年3月5日現在

基本目標	施策の方向	施策の概要	事業関係課等	取組
地域におけるスポーツ活動の推進	1	公民館主催事業の推進	各地区公民館	各地区において、春季健康まつり、地区運動会などの公民館主催事業を実施した。
		公民館主催事業のPR活動の強化	各地区公民館	その他としては、ソフトバレーボール大会、ニュースポーツ教室、ニュースポーツフェスタ、ソフトボール大会、歩け歩け大会、ターゲット・バードゴルフ大会、グラウンド・ゴルフ大会、合同駅伝大会、ウォークラリー&ゲーム大会、走り方教室、スローピッチソフトボール、夏季健康まつり、自治会対抗ボウリング大会、生涯スポーツ推進事業、デカスポテニス教室、ピラティス教室、ワンバウンドふらば～るバレーボール・モルック・ポッチャ・カーレット体験、スポーツ体験会、大山トレッキング、秋のウォーキング、2地区合同マラソン大会、ベースボール5体験会、スポーツ祭、ファミリーバドミントン大会、バウンスポール教室・大会、ハイキング等を実施した。
	3	地域住民が参画するスポーツ活動の充実	スポーツ推進課	地区の体育振興を図るため、活動を行う厚木市地区体育振興会長連絡協議会へ補助金交付。関連団体が実施しようとする体力向上や健康増進を図ることを目的とした事業等に必要な講師等の派遣を行った。
			睦合西公民館	《コミュニティづくり推進事業「ふらっとスポーツ」》 参加者がともに活動することにより、ふれあいを深め、コミュニティづくりを推進することを目的に、月2回実施。 バドミントンや卓球などのスポーツを楽しむ場を提供した。 参加人数 369人(2月14日現在)
			玉川公民館	玉川地区在住の高齢者を対象に「ポッチャ講習会(37人)」を実施し、健康増進及び交流促進を図った。
	4	【新】地域におけるスポーツ交流の推進	スポーツ推進課	スポーツ備品の貸し出しを行い、スポーツ交流の促進を図った。
			各地区公民館	市民体育祭やあつぎ駅伝競走大会などへ選手を派遣し、地域交流を図った。

健康・体力づくりの推進	5	「一市民スポーツ運動」の推進	スポーツ推進課	大会時に横断幕やのぼり旗を掲出し、一市民スポーツ運動の啓発活動を行う。併せて県のスポーツ推進運動「3033運動」も周知する。
	6	「3033(サンマルサンサン)運動」の推奨	健康づくり課	「健康食育あつぎプラン」で取り組む身体活動・運動習慣に関する講座を実施する中で、健康あつぎ推進リーダーによる運動を含めた「カラダ快活☆講座」を20回実施し、延べ639人の市民が参加した。 (令和6年2月現在、残り5回予定)
	7	あゆコロちゃん体操の普及促進	健康づくり課	若年層の体力低下、中高年のメタボリックシンドローム及び高齢者の生活機能の低下など、現代の健康上の課題を解決するため、気軽に楽しく行うことができる「新あつぎ市民健康体操(通称:あゆコロちゃん体操)」を継続的に市民へ普及させ、健康保持・増進を図るとともに健康寿命の延伸や「健幸生活」に繋げていくことを目的とした「あゆコロちゃん体操指導員」による講座を8回実施し、延べ491人の市民が参加した。 (令和6年2月現在、残り4回予定)
	8	【新】ラジオ体操の普及啓発	スポーツ推進課	スポーツなじみDAY開始前に、準備運動としてラジオ体操を実施した。 啓発用のぼり旗を作成し、各公民館へ配布した。
			教育総務課 教育指導課	毛利台小学校にて夏休み前の8時～8時20分頃に、児童、職員、地域の方と一緒にラジオ体操を実施し、生活リズムを整えた。
	9	健康づくり・体力づくり教室等の開催	健康長寿推進課	日常生活で運動する機会の少ない障がい者、障がい児及び高齢者の健康の維持・増進等を図ることを目的とした「健康スイミング事業」を秋季の2期実施した。 参加人数 秋:延べ213人、冬:未終了 ※健康スイミング事業:65歳以上の高齢者を対象としたスイミング教室、水中ウォーキング教室
			健康づくり課	市民への一般健康教育として、運動プログラムを実施し、運動習慣を身に付けるとともに、生活習慣病の予防や健康に対する知識を高めている。 《集団健康教育》 女性のためのフィットネスプログラム(ズンバ、ズンバゴールド、バレトン、ピラティス) 12回 延べ185人参加 運動講座(令和5年2月現在、残り2回予定) 《地区健康教育》 「健康貯筋!ロコトレプロジェクト」 6回 延べ77人参加
			国保年金課	《ヘルスアップ事業》 運動に関する健康意識の改善を図ることを目的に若年層をターゲットとした講演会を実施した。 参加人数 210人  《ロコモティブシンドローム予防事業》 ロコモティブシンドロームの発症予防を目的に、自己の健康管理を見直すための機会を提供するため、ロコモ度テスト及びロコトレ等を実施。 参加人数 9人

子どものスポーツ活動の推進	10	子どもたちの外遊び、スポーツ活動の奨励	青少年課	子ども会会員で構成された、ソフトボール5チーム、ドッジボール6チームが、少年少女球技大会を実施した。 参加人数(2競技合算) 選手165人、育成者50人
	11	子どもを対象としたスポーツクラブ等の活動の活性化やスポーツ教室の充実	(公財)厚木市スポーツ協会	・スポーツ教室の開催 小人及び小人から大人までを対象とした教室を28教室開催(実施中含む)。 ・スポーツフェスティバル 「スポーツチャレンジデー」 期日:11月25日(土) 会場:南毛利スポーツセンター 対象:年小~大人 参加人数 延べ275人 【小人対象プログラム】ミズノ走り方教室、ミズノ投げ方教室、ミズノ流忍者学校、ミズノスポーツ塾、ソフトテニス体験教室 【親子対象プログラム】ミズノ親子運動あそび教室 【大人対象プログラム】ミズノMotionDNA(歩行能力測定) 小人~大人対象大会 ATSUGIチャレンジカップ小学生ソフトテニス大会
	12	児童・生徒の体育・スポーツ活動の支援	スポーツ推進課	《スポーツキャンプイン日体大》 市内在住の小学5・6年生を対象に学校法人日本体育大学を訪問し、トップレベルの指導者や選手から講義や実技指導を受けた。 《横浜DeNAベイスターズ プロ野球観戦招待》 小中学生を対象に「神奈川県こどもデー2023 横浜DeNAベイスターズ主催試合」への招待あり。 《湘南ベルマーレ Jリーグ観戦招待》 小中学生を対象に「Jリーグ加盟30周年記念 新国立競技場開催試合」への招待あり。 《ちびっこマラソン・駅伝競走大会》 子ども達の日常生活の中でのスポーツ活動に対する関心を高め、参加者相互の交流を深めるとともに体力の向上と心身の健全な育成を図る。
子どものスポーツ活動の推進	13	教員の研修の充実	教育指導課	1 体育・保健体育科教員を対象とする研修会を実施するとともに、県教育委員会、体育指導センター及び武道館主催の研修会等において、参加を促した。 《学校体育指導者研修講座》小学校1人 中学校1人 《体力向上研修集中講座》小学校23人 中学校13人 《小学校体育指導法研修講座》 小学校23人 《学校の保健体育授業改善のための研修講座》中学校13人 《学校の体育授業改善のための研修講座》小学校23人 《県央地区学校体育指導者講習会》小学校23人 中学校13人 《健康教育研修講座》小学校23人 中学校 13人
			教育研究所	2 市が教職員を対象に実施する希望制教員研修で、体を動かすことが苦手な子どもへの理解やかかわり方や運動指導場面で大切にしたいポイント・工夫点を事例とともに学びました。 寺子屋講座「体を動かすことが苦手な子の運動発達支援」29人
	14	【新】部活動指導員配置事業の充実	教育指導課	学校教育を理解し、教育委員会の教育方針に協力できる者で、専門的知識及び技能を有し、生徒に適切な指導ができる指導員を学校に配置する。 7人の部活動指導員を7校に配置し、部活動の指導、運営を行った。 競技種目:ソフトテニス部、バドミントン部、陸上部、卓球部、バスケットボール(3校)
15	部活動指導協力者配置事業の充実	教育指導課	中学校部活動をより活発かつ効果的に運営するため、各学校の実情に応じ専門的知識と技能を有する外部の指導協力者を部活動顧問の協力者として派遣する。 各学校の実情に応じ、部活動指導協力者を派遣することができた。 延べ64人 2,119回 13校(1月末時点)	

成人のスポーツ活動の推進	16	スポーツ教室の充実	(公財)厚木市スポーツ協会	幅広い年齢層を対象とした事業を39教室開催(実施中・実施前含む)し、807人が参加(未確定)。なお、天候不良により1教室を中止。
	17	ニュースポーツの普及促進	スポーツ推進課	スポーツ活動の普及奨励により健康体づくりの増進を図る。 《実施事業》スポーツなじみDAY 未終了 スポーツレクリエーションフェスティバル 延べ1,444人参加 また、物品の貸し出しを行い、ニュースポーツの普及促進を図った。
	18	未病運動講座の開催	観光振興課	ノルディックウォーキングやヨガ、温泉入浴、湘南厚木病院スタッフによる未病(健康)をテーマとした講座、自然豊かな里山の旅館での食事など、環境、運動、食事、温泉の4つの要素を組み合わせたユニークな健康プログラム事業を実施した。
	19	健康づくり大学の開催	観光振興課	参加人数 120人
障がい者のスポーツ活動の推進	20	体育大会の開催と参加支援	障がい福祉課	《障がい者体育大会》 障がい者体育大会の開催と参加支援 412人参加
			スポーツ推進課	全国大会や国際大会(障がい者スポーツ含む。)などへの市民の参加を支援した。(126件(うち国際大会6件))※3月1日時点
	21	スポーツ・レクリエーションの推進	スポーツ推進課	障がいのあるなしにかかわらず、共に実施できるスポーツの魅力をいかし、様々な人々との相互理解が深められるよう、スポーツなじみDAY(1回目)やスポーツレクリエーションフェスティバルでゴールボールやボッチャを実施した。 スポーツなじみDAY(1回目) 136人参加 スポーツレクリエーションフェスティバル 延べ1,444人参加
	22	ノーマライゼーションの推進	スポーツ推進課	元バドミントン日本代表選手潮田玲子氏による講演会実施時に手話通訳者2人を派遣した。
	23	【新】パラスポーツの普及促進	スポーツ推進課	スポーツなじみDAY(1回目)でゴールボールを実施した。 スポーツなじみDAY(3回目)で神奈川リハビリテーションセンターと一緒にイベントを実施し、パラスポーツ体験をしてもらう。 パラスポーツ競技:車椅子バスケットボール・バドミントン(車椅子)・陸上競技(レーサー)・チェアスキー
	24	障がい者スポーツ団体への支援	障がい福祉課	神奈川県障害者スポーツ大会事業のため補助金を交付(1件)

スポーツ交流の推進	25	交流イベントの充実	スポーツ推進課	地域は異なるが同じスポーツに取り組む市民のスポーツ交流を通して、競技力の向上を図る。スポーツなじみDAY、スポーツレクリエーションフェスティバルの開催。 また、第78回市町村対抗「かながわ駅伝」競走大会に選手を派遣し、他市町村との交流を図った。
			(公財)厚木市スポーツ協会	スポーツ関係者が一堂に会し、スポーツ協会功労者の表彰をするとともに、参加者相互の情報交換と交流の促進を図るため、スポーツ人のつどいを実施する。
	26	市民スポーツ大会の開催	スポーツ推進課	市民の体力、競技力の向上と住民相互の交流を図ることを目的に、市民体育祭、あつぎマラソン、あつぎ駅伝競走大会、ちびっこマラソン・駅伝競走大会を開催。 《市民体力向上推進事業「フィジカルトレーナーとヨガインストラクターの“五感リカバリー”特別教室》》 厚木市在住・在勤・在学の方などを対象に開催。参加人数 会場受講:19人、オンライン(ZOOM)受講:32人
			(公財)厚木市スポーツ協会	競技力の向上及び参加選手の相互交流を図るため、加盟団体との共催による競技別選手権大会を開催した。 《競技別選手権大会実施状況》 2月15日までに19大会を開催し、4,834人が参加。なお、雨天により1大会中止、開催中が2大会、今後開催予定が1大会あり。 《大会開催》 目的:競技力の向上及び参加選手の相互交流を図るため。 内容:中学生ソフトテニス大会、小学生サッカー大会、少年野球大会、小学生ソフトボール大会、小・中学生バスケットボール大会、中学生卓球大会、小・中学生剣道大会 《月例マラソン》 目的:体力の向上と心身の健全な育成及び参加選手の相互交流を図るため。 対象:小学生から一般まで 《ウォーキング大会》 目的:生涯スポーツの更なる振興と市民の健康増進を図るため。 《スポーツフェスティバル》 目的:子どもの体力向上と元気な子どもの育成を図るため。
			スポーツ推進課	令和4年度における神奈川県での開催は終了しているが、今年度愛媛県で開催されたねんりんピックの厚木市出身の出場者に対して奨励金を交付している。
			スポーツ推進課	競技スポーツの推進及び生涯スポーツの普及振興を図るため、広く市民が観覧できるスポーツ大会を厚木市内で開催する団体に対し、補助金を交付した。(関東大会規模1件、東日本大会規模1件)※3月1日時点
	29	友好都市等とのスポーツ交流会の開催	スポーツ推進課	国内友好都市(北海道網走市)で開催されたオホーツク網走マラソン2023へ参加した(選手2人、監督1人)。 また、あつぎマラソン2023に秋田県横手市の選手団(選手2人、監督1人)を受入れた。
			健康長寿推進課	厚木市・軍浦市高齢者親善ゲートボール大会、中止。
			(公財)厚木市スポーツ協会	スポーツを通じた交流を促進し、他市との親善と友好を深めるとともに、スポーツ事業の更なる推進を図ることを目的に事業を実施。 《実施事業》 社会人軟式野球交流試合、ソフトテニス交流事業
			企画政策課	国内外の友好都市等との交流を促進するため、訪問団の受入及び派遣を行い、市民相互の交流活動を推進した。 《交流実績》 ニュージーランドU18ゴルフチームとのゴルフ交流を実施。 沖縄県糸満市とのバドミントン交流を実施。 北海道網走市とのバスケットボール交流を実施。 国際交流事業補助金 交付件数:2件 民間交流の活性化を図るため、海外友好都市等との国際交流事業を行う市民団体及び市内大学に対し、要綱に基づき補助金を交付する。 【交付団体】 湘北短期大学、厚木剣道連盟
			企画政策課	国内友好都市交流事業補助金 交付件数:1件 市民による国内友好都市間交流の活性化を図るため、国内友好都市との交流事業を行う市民団体に対し、要綱に基づき補助金を交付する。 【交付団体】 厚木市バスケットボール協会

あつぎスポーツアカデミーの推進	30	トップアスリートの育成	スポーツ推進課 (公財)厚木市スポーツ協会	スポーツ協会に対して、あつぎスポーツアカデミー補助金を交付し、必要に応じて事業開催の支援を行った。  トップアスリートの育成を目指して、年代に応じたイベントを開催した。未就学児は運動能力の発達、小学校低学年では取り組むスポーツの発見、小学校高学年では運動神経の発達を主眼に置いたイベントに加えて、競技技術のレベルアップをテーマにしたイベントも開催。 中学生には部活動の補完をテーマに著名なアスリートが講師を務めるイベントを開催。中学生の競技力向上を図り、元プロ野球選手の解説を受けながらプロ野球観戦の機会を提供した。 《実施事業》 幼児運動アカデミー、小学生体カづくりアカデミー、小学生トレーニングアカデミー、キッズ野球アカデミー、小学生サッカーアカデミー、小学生バスケットボールアカデミー、中学生軟式野球アカデミー、中学生卓球アカデミー、中学生バドミントンアカデミー、中学生バスケットボールアカデミー、中学生ソフトテニスアカデミー、ピッチングアカデミー、プロスポーツ観戦アカデミー
	31	市民のスポーツ活動の推進	スポーツ推進課	子どもから高齢者まで幅広い年齢層を対象に、スポーツ教室等を開催し、スポーツ活動を推進した。 さつきラン&ウォーク2023(31人) 厚木はやぶさFC連携事業 市立保育園サッカー教室(88人) フィジカルトレーナーとヨガインストラクターの“五感リカバリー”特別教室(51人) 日本体育大学連携事業2023スポーツキャンプ イン 日体大(8人) オクトーバー・ラン&ウォーク2023(386人) 元バドミントン日本代表選手 潮田玲子氏 講演会(3月10日実施予定)
総合型地域スポーツクラブ創設支援・育成及び連携・協働	32	総合型地域スポーツクラブの創設支援	スポーツ推進課	総合型地域スポーツクラブ創設に該当する団体はなかった。
	33	総合型地域スポーツクラブの人材育成	スポーツ推進課	県との連携により、必要に応じた総合型地域スポーツクラブの人材育成を図った。
	34	総合型地域スポーツクラブの普及啓発	スポーツ推進課	総合型地域スポーツクラブ(SCD厚木スポーツクラブ・OGINOスポーツアカデミー)が主催するイベント等について、市広報紙や公民館だよりを活用し、周知活動の支援を実施した。
	35	【新】総合型地域スポーツクラブとの連携・協働	スポーツ推進課	あつぎスポーツレクリエーションフェスティバルでは、SCD厚木スポーツクラブと一緒にスポーツイベントを実施した。 《総合型地域スポーツクラブ活動費等補助金》 OGINOスポーツクラブへ対して、要綱に基づき経費を支出。
指導者の育成・活用	36	指導者の育成	(公財)厚木市スポーツ協会	《スポーツセミナー》 スポーツ活動において必要とされる知識の習得を目的に、研修講座を開催。 《指導者養成助成》 競技団体が指導者及び審判の育成を目的として組織的、計画的に実施する事業に対し、その経費の一部を助成。
	37	スポーツ活動のコーディネーターの育成	スポーツ推進課	研修会開催、各種スポーツイベントの実施や参加等によりスポーツ推進委員(71人)の育成を図るとともに、新たなニュースポーツの検討を行った。
	38	スポーツ推進委員の活動の充実	スポーツ推進課	
	39	【新】体育振興会委員の育成	各地区公民館	体育振興会連絡協議会に対して、補助金交付。  《5地区体育振興会委員研修会》 ①(地区分け:厚木北、厚木南、依知北、依知南、睦合北 種目等:サーチウォーク) ②(地区分け:睦合南、睦合西、荻野、小鮎、緑ヶ丘 種目等:ドッチビー) ③(地区分け:玉川、南毛利、相川、愛甲、森の里 種目等:バウンスボール) 《各地区体育振興会委員研修会》 (種目等:ストラックアウト、スカイクロス、スポンジバドミントン、モルック、ピラティス教室、かながわティーボール初級公認指導者認定講習会、ポッチャ等)

2 スポーツ活動を支える仕組みづくり

スポーツボランティアの育成・活用	40	スポーツボランティアの確保・育成	スポーツ推進課	スポーツイベントの運営に係る業務をスポーツボランティアに依頼し、確保と育成を図った。
			(公財)厚木市スポーツ協会	スポーツイベントの運営に係るスポーツボランティアの確保と育成に努め、登録を募ったボランティアをイベントに派遣。
	41	市内高等学校・大学と連携した人材の活用	スポーツ推進課	スポーツを支える担い手として、あつぎマラソンにクラーク記念国際高等学校厚木キャンパスの生徒をボランティアとして派遣依頼した。 参加人数 13人
			睦合北公民館	《第22回青少年スポーツ教室「みんなで ワッショイ スポーツだ！」》(3月9日開催予定) 厚木北高校の生徒を指導者として、地域の小中学生にスポーツを指導するとともに健全な青少年の育成を図る。 種目: サッカー、バスケットボール、バレーボール
スポーツ関係団体等の支援・育成及び連携・協働	42	厚木市スポーツ協会の支援・協働	スポーツ推進課	スポーツ協会運営に要する経費の一部を補助し、スポーツ協会を通じて各種スポーツ大会や教室を実施することで本市スポーツの推進を図った。
	43	スポーツ関係機関への支援と協働	スポーツ推進課	スポーツ少年団、レクリエーション協会への補助金交付。 スポーツ協会加盟団体等主催スポーツ大会等への教育委員会後援。
	44	市内の高等学校・大学、企業・事業所との連携・協働	スポーツ推進課	共催等承認申請のあった大会等の教育委員会共催等承認を行った。 (株)ベネクスと「フィジカルトレーナーとヨガインストラクターの“五感リカバリー”特別教室」を共催した。その際に厚木はやぶさFCの選手もサポート役として参加。 あつぎマラソンで市内企業と連携し、無料施術体験、リカバリーケア教室、物品販売等を実施した。また、企業の特産品等を抽選で参加者に渡した。
(公財)厚木市スポーツ協会			松蔭大学女子バスケットボール部の選手が講師を務め、バスケット初心者も経験者もみんなが楽しめるイベントを開催した。	
45	【新】学校法人日本体育大学との連携	スポーツ推進課	「体育・スポーツ振興に関する協定」を締結している学校法人日本体育大学との連携事業 《スポーツキャンプイン日体大》 市内在住の小学5・6年生8人が参加し、オリンピック講師によるレスリング指導や大学生とのスポーツ交流等を行った。	

競技スポーツ活動の機会の提供	46	全国的な体育・スポーツ大会への参加支援	スポーツ推進課	全国大会や国際大会(障がい者スポーツ含む。)などへ出場する市民を支援した。(126件(うち国際大会6件))※3月1日時点	
	47	競技スポーツ活動への支援	スポーツ推進課	スポーツ協会及びレクリエーション協会加盟団体等が実施する選手強化事業への支援した。 (2団体) ・陸上競技協会(市町村対抗かながわ駅伝競走大会選手強化練習) ・スキー協会(神奈川県市町村対抗スキー競技会強化合宿) 《FIFA女子ワールドカップ オーストラリア・ニュージーランド2023大会 なでしこジャパン田中桃子選手応援事業》 FIFA女子ワールドカップ オーストラリア・ニュージーランド2023大会において、厚木市出身の田中桃子選手が出場することから、市民に情報を周知し、厚木市全体でなでしこジャパンを応援することにより、市民のスポーツに対する意識を高め、生涯スポーツの普及・推進を図った。	
			(公財)厚木市スポーツ協会	競技団体が選手の育成又は強化を目的として組織的、計画的に実施する事業に対し、助成金を交付した。 30競技の加盟団体に対して助成金を交付し、活動の活性化を図ることができた。	
	48	トップアスリートから指導を受けられる機会の提供	スポーツ推進課	《スポーツキャンプイン日体大》 学校法人日本体育大学と「体育・スポーツ振興に関する協定」を締結している本市の小学生が、日本体育大学を訪問し、トップレベルの指導者や選手から講義や実技指導を受けることで、スポーツへの関心を高めるとともに、更なる競技力向上を図った。 講師:オリンピック松本慎吾氏(レスリング)、ヒップホップ同好会学生等 《元バドミントン日本代表選手 潮田玲子氏 講演会》 元バドミントン日本代表選手の潮田玲子氏による講演会を開催し、自身のスポーツ体験を通じて学び得たことを、市民が傾聴することによりスポーツに対する関心を高め、スポーツに取り組むきっかけづくりとし、市民の体力向上、健康増進、競技力向上を図る。 《あつぎスポーツレクリエーションフェスティバル》 厚木はやぶさFCの選手によるサッカー教室を実施し、トップレベルから実技指導を受けることで、スポーツへの関心を高めるとともに競技力向上を図ることができた。 《厚木はやぶさFC連携事業 市立保育園サッカー教室》 厚木はやぶさFCの選手が市立保育園を巡回し、体の動かし方を学ぶことで子どもの基礎体力向上を図った。また、トップレベルのプレーを見ることで、トップアスリートへの夢や憧れを与えると同時にスポーツへの関心を高めた。	
			(公財)厚木市スポーツ協会	あつぎスポーツアカデミー事業において、トップアスリートが講師を務めた。 《キッズ野球アカデミー》SBSリコーロジスティクス(株)野球部 《小学生サッカーアカデミー》永里源気/永里亜紗乃/飛田裕大/田代蓮太 《小学生バスケットボールアカデミー》松蔭大学バスケットボール部 《中学生バスケットボールアカデミー》角野亮伍 他3人 《中学生ソフトテニスアカデミー》厚木市役所ソフトテニス部員 《中学生バドミントンアカデミー》田児賢一/内藤祐輔/YONEX現役選手 《中学生軟式野球アカデミー》《ピッチングアカデミー》 館山昌平/三橋直樹/高木勇人/アンリツ株式会社野球部/SBSリコーロジスティクス(株)野球部 《プロスポーツ観戦アカデミー》館山昌平 《中学生卓球アカデミー》リコー卓球部	
			睦合西公民館	《元プロ野球選手から教わる投げ方講座》 部活動等で野球をしている小・中学生が元プロ野球選手の三橋直樹氏に投げ方を教わることで、自己の上達につなげ、また、在籍しているチーム等に覚えた技術を持ち帰り活用してもらうことで今後の活動をより活発にしよう。	
	スポーツ医・科学導入	49	スポーツドクター、スポーツレーナー等の活用推進	(公財)厚木市スポーツ協会	《スポーツセミナー》(3月17日開催予定) 市民のスポーツの促進を図るため、スポーツ指導者を対象としたセミナーを開催する。
		50	スポーツ医・科学導入の検討	(公財)厚木市スポーツ協会	《スポーツセミナー》 市民のスポーツの促進を図るため、スポーツ医科学に関する研修講座等を開催した。
		51	【新】医療機関との協力体制の構築	スポーツ推進課	市民体育祭、あつぎマラソン、あつぎ駅伝競走大会、ちびっこマラソン・駅伝競走大会で厚木医師会から医師や看護師を派遣してもらい、怪我等の応急処置を実施。また、スポーツレクリエーションフェスティバルでは看護師の派遣を依頼し、健康相談役として従事してもらった。



3 スポーツ活動を広げる環境づくり	スポーツ施設の整備・充実	52	新たなスポーツ施設の検討	スポーツ推進課	スポーツの聖地の実現に向け、新たな競技を誘致することができる施設等の条件や再整備に係る金額等を調査するとともに、各種競技の全国大会等を誘致するための再整備方法等を検討するため、厚木市スポーツの聖地づくり基礎調査業務委託を実施している。
		53	既存スポーツ施設の有効活用・適正管理	環境事業課	《ふれあいプラザ再整備事業》 環境センターの余熱利用施設である、ふれあいプラザを災害時にも対応できる施設として再整備していたが、建設工事が終了し、令和5年12月1日から供用開始した。
				スポーツ推進課	《体育施設整備事業》 スポーツレクリエーション活動の普及を図るため、飯山グラウンド及び及川グラウンド・ゴルフ場の整備を進めた。 及川グラウンド・ゴルフ場：進入路整備工事（Ⅰ期）実施 飯山グラウンド：A面3塁側防球ネット修繕、テニスコート修繕
					《各施設維持管理及び維持補修事業》 安心安全で快適なスポーツ施設として利用いただくため、日常の円滑な維持管理及び施設修繕等において優先順位を定め、維持補修を行った。また、廃止の申し出があった地元管理広場においては、原状復旧を行い、地権者へ土地を返還した。
				(公財)厚木市スポーツ協会	《市営スポーツ施設の管理運営》 市民ニーズに対応したサービスの向上と利用者の拡大に努めた。
		54	高齢者や障がい者等に配慮した施設の充実	スポーツ推進課	各施設のトイレ洋式化を進めた。
		55	市立小・中学校の体育施設の活用	スポーツ推進課	スポーツ・レクリエーション活動の普及と地区住民相互の親睦を図ることができた。 ・屋外運動場、体育館の一般開放を実施した。
		56	健康・交流のみちの利用促進	健康長寿推進課	健康・交流のみち（相模川、中津川、荻野川、小鮎川、恩曾川、玉川）の普及啓発を図るため、リーフレットを公共施設等に配架した。
	57	ハイキングコースの利用促進	観光振興課	豊かな緑の中を森林浴ができる8つのハイキングコース（白山、白山順礼峠、猪久保、鐘ヶ嶽、日向薬師、見城、高松山、鳶尾山）を整備した。また、森林セラピー体験などの事業を活用し利用促進を図った。	
	58	企業・大学等との協働	スポーツ推進課	総合型スポーツクラブ(OGINOスポーツアカデミー)が神奈川工科大学グラウンドを施設として使用し、エンジョイサッカーを実施。	
	スポーツ関連情報の提供	59	【新】スポーツ関連情報の総合ポータルサイトの構築	スポーツ推進課	「スポーツタウン厚木市」という自治体、地域住民、企業等のスポーツ情報を共有できるサイトを構築。 広く利用してもらうため、ホームページ、や広報紙による周知やスポーツ協会加盟団体、レクリエーション協会加盟団体、スポーツ少年団加盟団体及び学校施設利用団体への周知を行い、イベントの参加者募集時に利用してもらった。
		60	スポーツ関連情報の充実	スポーツ推進課	市民のスポーツ活動を推進するため、ホームページに公共スポーツ施設の位置や概要、実施できるスポーツ種目、駐車場の有無、予約方法を公開している。 また、市主催のイベントの周知や厚木市にゆかりのスポーツ選手をホームページで紹介している。
				(公財)厚木市スポーツ協会	スポーツ協会の活動をはじめ、各種のスポーツ情報をスポーツ協会情報紙『The Sports in あつぎ』を2回発行した。発行部数は各号81,500部 スポーツに関する書籍及び各種資料を収集し、東町スポーツセンター、南毛利スポーツセンターの施設内で設置・陳列し、市民に広く情報を提供した。 ホームページで各種スポーツイベントの情報を提供した。Facebook、Instagram、Twitterを使用し、情報を発信した。